

「倉敷市庁舎等再編基本計画（市民交流ゾーン整備編）（案）」の パブリックコメント集約結果

「倉敷市庁舎等再編基本計画（市民交流ゾーン整備編）（案）」について、「倉敷市パブリックコメント手続要綱（平成21年12月8日告示第683号）」に基づき市民の皆様から広く意見を募集しましたが、その結果は次のとおりです。

記

1 意見等の件数

71人 239件

2 御意見の要旨と市の考え方

次ページ以降に掲載するとおりです。

御意見は、原則、原文のまま掲載していますが長文の場合は、要旨としてまとめています。

なお、パブリックコメントの提出にあたり、住所、氏名の記載のない意見等は、倉敷市パブリックコメント手続要綱第2条（3）の市民に該当しないものとして取り扱い、今回公表していません。

3 今後の予定

今回のパブリックコメントの結果を踏まえ、倉敷市庁舎等再編基本計画（市民交流ゾーン整備編）を策定し、倉敷市教育委員会生涯学習施設再編整備室ホームページにて公表します。

4 参考

意見募集期間 令和5年11月13日（月）～12月12日（火）

御意見をお寄せいただきました皆様の御協力に厚くお礼申し上げます。

倉敷市教育委員会 生涯学習施設再編整備室

目 次

1	基本方針・複合施設棟のコンセプトに関すること（1～16）	1
2	中央図書館機能に関すること（17～61）	4
3	複合化する機能に関すること（62～96）	12
4	歴史民俗資料館に関すること（97）	19
5	建物規模及び主要諸室に関すること（98～129）	19
6	建物性能に関すること（130～133）	24
7	駐車場等の外構整備に関すること（134～161）	26
8	事業手法等の検討に関すること（162～189）	29
9	跡地利用に関すること（190～196）	34
10	事業の周知・広報に関すること（197～214）	36
11	その他（215～239）	41

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
1 基本方針・複合施設棟のコンセプトに関すること（1～16）		
1	デジタル一辺倒とか、ICT導入だけでなく、バランスを取りながら「アナログ感（手描きの温かみ、親近感や人と人のふれあいによる優しさや心遣い、配慮、ホッコリ感）」も共存する来館者接遇サービスの提供を行い、子ども達から若者そして中高年からシニア世代まで幅広い世代の来館者の方々が「又、訪れたい、居心地の良い場所」として、度々利用&来訪される新たな時代の公共施設になって頂きたい。	施設整備については、ICTの導入を進めるとともに、資料の収集・貸出、レファレンスなどの基本的な図書館サービスの更なる向上を図ります。
2	「公共図書館」機能に加え、倉敷市のタカラ（市民力、文化活動、歴史財産、国際交流ヒストリー、シニアパワー、未来を担う子ども達、若者達の活躍etc）が館内全フロアに満載の「書籍だけじゃない」、魅力的な融合施設を心から望みます。	複合施設は図書館機能を中心として、各施設の機能が、有機的につながって、施設全体として融合することで、様々な目的を持ったあらゆる世代が交流できる施設づくりを目指します。
3	48万人市民の皆さんが日々、興味&幅広い関心をもって「未来の図書館～複合棟～」を訪れて、様々なジャンルの書籍に親しんで貰うため、各フロアシェアと相互の動線想定に豊かな想像力を働かせ、館内設計に取り組んで下さい。	複合施設のコンセプトを「出会い」×「学び」×「憩い」のKURAとしています。開架図書ゾーンを複合化対象施設や利用者層の特性を踏まえたものとする事で、これまで図書館を利用していなかった方にも本と人との新たな出会いが生まれるような施設とします。
4	皆さんが取り組まれている様々な活動への支援等を全館で「新中央図書館」として生き活きと魅力的に賑わいを創出しながら、複合機能を果たして頂きたいです。「倉敷」ならではの「ハブライブラリー」として	複合施設は、館内にカフェなどを整備することに加え、賑わい創出のため、施設内にイベントができるスペースを整備することにより、心地良くて人が集まる憩いの場となるよう整備します。
5	現在倉敷市内で高校生活・大学生活を送られている次世代の若者や20代のベンチャーを目指す成人男女が、もっと新しい事業にチャレンジ出来る環境を整備され「起業するなら倉敷で！」と言えるような、多角的可能性を持ち合わせた「未来の倉敷に繋がるコンセプト提案」を複合棟に希望します。	多くの方が学ぶことができる学習スペースや、一人でも学習できる個別の学習スペース、少人数で学習できるスペースなどニーズに応じた学びの環境を整備します。

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
6	中央図書館の移転にあたり、市民と共に創っていく図書館運営を進めてほしいと思う。	市民に愛され、行ってみたいくなる複合施設の整備を目指します。
7	建物については、司書職員の意見をとり入れて下さい。窓にはあみ戸を入れて下さい。窓を開放する際、どこの図書館でもヤブ蚊にさされて困りました。	本計画については、司書をはじめ、関係部署の職員が協議を重ね策定しました。窓などを含めた施設の設計等についても、同様に司書をはじめ、関係部署の職員で協議を重ねながら進めます。
8	図書館内のレイアウトについては設計の時点から現場の司書の意見を参考にしてほしい。棚の配置やカウンターの位置など、実際に運用している現場の意見を取り入れなければ、見栄えだけで運用に不向きな図書館ができることになる。特に中央図書館は多数の利用者が想定されるので、運用に不向きなレイアウトは致命的な欠陥となる。	
9	複合する施設がそれぞれ補い合い、そこに集う人達が色々な体験ができるようにしてほしい。これについては、図書館と他の施設が並立されることのメリットとデメリットがあると思う。 そのメリットを生かし発揮できるようにしてほしい。たとえば、国際交流会館が入るわけで、その活動が図書館でも広く紹介されるようにすること、また、その活動をより発展させるための文献の充実を図る。	複合施設については、各施設の持つ機能を有機的に融合することで、様々な目的を持ったあらゆる世代が交流、活動できるような施設の整備を目指します。
10	合築される各施設の、現時点での機能の見直し、施設の必要性（施設ごとに本当に必要な機能・施設面積を割り出しが十分検討されている資料）がないので、作業結果が分かる資料が必要不可欠だと感じます。	具体的な面積等については、今後、設計や施工に関する仕様を定めた要求水準書によりお示しします。
11	「単に複合するのではなく、有機的につながって、施設全体として融合することで、様々な目的を持ったあらゆる世代が交流できる機能を有したものとします。」 →素晴らしいです。ぜひ、図書館を中心に有機的につながりを持つ施設にしてほしい。そのために、隣にある本庁舎とも有機的につながりを持ち、倉敷市の施策の資料	複合施設全体が図書館機能を中心として、各機能が融合し世代交流による賑わいある施設となるよう整備を進めます。また、開架図書館のゾーニングを複合化対象施設や利用者層の特性を踏まえたものとするにより、これまで図書館を利用していなかった方にも、本との新たな出会いが生まれるような整備を進めます。

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	<p>などが図書館で読め、施設内のほかの場所でも共有できるようにしてほしい。図書館の機能として「子育て支援」「医療・健康情報支援」「ビジネス支援」などが複合施設の機能を活かしてさらに充実することを期待します。</p>	
12	<p>「屋内こども広場」を図書館の一部と考えるなら、遊具だけではなく本にふれあえる機能も大切にして、子ども図書館との役割分担を明確にしてほしい。</p>	<p>子ども図書室の充実を図るとともに、滞在型図書館としての心地よい空間づくりを目指し、屋内こども広場を整備します。</p>
13	<p>4施設は特に市民にとって様々な活動のセンターです。市民の主体的な活動のなかで地域づくりの発信力になるよう市民と行政の融合を図るセンターになってほしいです。</p>	<p>各施設の機能が融合することで、市民の皆様の主体的な活動の発信も行っていきたいと考えています。</p>
14	<p>今度の図書館は、色々な施設が複合されていて、今までの図書館より、色々なことができそうだと思います。</p> <p>特に、小さな子どもと一緒にだと、騒いでしまわないかと心配で、ゆっくり本を選んだり読んだりできませんが、「音や声を気にせず、たのしく安全に本に親しめるような空間」があれば、行きやすくなると思います。</p> <p>新しい図書館ができることを、楽しみにしています。</p>	<p>静かな場所と、声や音を気にしなくてもよい場所との住み分けの工夫を行い、心地よくて人が集まる憩いの場となるような施設づくりを目指します。</p>
15	<p>現在倉敷市中央にある市立中央図書館は当時の関係者(行政担当部署、司書、図書館協議会委員、建設設計者、図書館を見守る会等)が総意を持って建てられて、全国から見学者が絶えない状態でした。その頃からボランティアとして活動し、子どもの読書推進に寄与したと自負しています。子ども達に本を手渡す手法として①読み聞かせ②ストーリーテリング(語り聞かせ)③ブックトーク(本の紹介)を司書と共に研修を受け実践してきました。これらの無形の財産を途切れることなく伝えていける建物となることを希望します。</p>	<p>現在の図書館が行っている事業を引き継ぎ、更に発展していける施設となるよう整備を進めます。</p>

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
16	多様なニーズをもつ市民に対応できる研修の空間、生涯学習の一拠点であってほしい。	学習室やワーキングスペースを設け、多くの市民の皆様が、生涯にわたり学ぶことができる複合施設を目指します。
2 中央図書館機能に関すること（17～61）		
17	各市立図書館を取りまとめる中央として位置づけされている倉敷中央図書館の形態をそのままに、倉敷市の子どもたちの学びを支えるためにも、従来通りの学校との連携を継続してもらいたいです。	学校園との連携を図るとともに、学校図書館に対し、資料の提供やレファレンスなどの支援を行います。
18	学校図書館と連携しているが、資料が減ると、子どもたちの教育にも影響が出るのではないかと。	
19	学校図書館に対して、資料提供やレファレンス等の支援とともに人的支援も行ってほしい。次世代の子供たちの身近にある小学校・中学校図書館（学校図書館）で充実した活動が行えるよう人的サポートをお願いしたい。	
20	ネット利用が進んでも、リクエストへの対応、相互貸借、県外からの取り寄せなどの図書の必要性は将来も変わらないと思っています。利用される図書のジャンルは変化すると思いますが。	ICTを活用したサービスを提供することと合わせて、資料の収集・貸出、レファレンスなどの基本的な図書館サービスの更なる充実を図ります。
21	ここ数年、介護で実家との往復をしていますが、介護の空き時間に本を読みたいと思って、図書館に行ったところ、倉敷市の図書館との本の充実が全く違うことに驚きました。倉敷は恵まれているのを改めて感じました。新しく図書館ができるにあたって新刊本や話題本ばかりでなく、特に児童書ですが昔から読みつがれている本も大切にしていきたいと思っています。ただ、本があればこれから育っていく子どもたちの心が育つわけではありません。直接、子どもたちへ良い本を手渡してくださる司書さん（選書を含めて、小学校などでの読書ボランティアへのアドバイスな	図書館における選書については、児童書を含め、名作や広く読み継がれてきた本なども来館者の目に留まるような工夫を検討します。また、今後とも司書の能力が十分に発揮できるよう研修機会の確保に努めます。

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	ど) の力を理解して戴きたい。「これ面白いよ」と司書さんにすすめられた本が本当に面白かったらその子は本好きになるじゃないですか！	
22	<p>基本計画について、今まで通りの倉敷市立中央図書館としての機能が活かされるのか不安です。〇〇図書館のように〇〇〇が入ったり、カフェが入ったり、お洒落で都会的な見目で、若い年齢層には受けも良く、人気は集まるかもしれませんが、従来のも最も重要視すべき図書館機能が薄らぐのではと危惧します。</p> <p>※固有の名称は一部〇〇〇で表記しています。(以下同じ。)</p>	<p>複合施設における図書館機能については、静かに読書するスペース、会話が可能なスペースなど、多様な閲覧スペースを確保するとともに資料の収集・貸出などの基本的な図書館サービスの更なる充実を図ります。</p>
23	<p>現在の図書館協議会への市民参加者を拡充して市民と共に図書館運営する、あるいは図書館を愛する市民の会など(活動提案と実行)の市民の会と図書館が協働して、より親しみのある図書館運営とすることが考えられ、前向きに取り進められるように望まれる。</p>	<p>倉敷市図書館協議会委員の定員の変更などは現時点において考えておりませんが、今後も市民の皆様の見解を取り入れながら、より愛される図書館となるよう努めていきます。</p>
24	<p>市民への資料提供、情報提供等のサービス、市内の他図書館と連絡、バックアップする等、中央図書館の役割を明確にしてほしい。</p>	<p>市民への資料提供、情報提供等のサービス、市内の他図書館と連絡、バックアップ等のこれまでのサービスについては継続します。また、中央図書館としての機能・役割については、今後、複合施設の運営などを検討するなかで、考えていきます。</p>
25	<p>『倉敷市立図書館運営基本方針』や『倉敷市子ども読書推進計画』など、現在ある図書館の運営方針を示すなど、倉敷市立図書館の中央図書館としての基本的役割や機能を明示する必要がある。</p> <p>例えば、P21の「イ図書館機能」の説明文章の部分へ、「中央図書館の基本的役割である、多様な市民への資料情報提供に努めるとともに調査研究を保障する図書館サービスを継承する」という記述や中央図書館としての役割である「市内の他館とネットワークを結び地区館をバックアップする機能」も書かれるべきである。</p>	<p>市民への資料提供、情報提供等のサービス、市内の他図書館と連絡、バックアップ等のこれまでのサービスについては継続します。また、中央図書館としての機能・役割については、今後、複合施設の運営などを検討するなかで、考えていきます。</p>

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
26	これからも責任をもって子ども達と本をつなぐことが出来るよう、司書と信頼できる関係を新しい図書館でも継続してください。	移転後についても運営形態に関わらず、司書の配置を継続したいと考えています。また、司書が担う役割を十分に果たせるよう研修機会の確保などにも努めていきたいと考えています。
27	レファレンスもなかなか司書としては、腕のみせ所です。できる限りの精一杯でお答えしていくことは、この仕事の一番の楽しさ（苦しさ）でもあります。県立図書館でもレファレンス力が貸出を延ばしています。司書にしっかり力をつけさせてください。きっと知の財産になります。	
28	市民ニーズでいまより長時間応えることになっても、いつでも図書館の機能を果たせるような司書による図書館サービスを維持してほしい。	
29	図書館開館時間内は、いつでも図書館の機能を果たせるように司書による図書館サービスを維持してほしい。	
30	読書自体は個人的なものですが、長期的、社会的な視野に立てば、文化活動の基（もと）となると思う。それを支える司書は市民の心と文化のエッセンシャルワーカーです。市民を育て、又、市民が育てる公共図書館の要（かなめ）となる司書をこれからも大切に育成して下さい。	
31	基本、図書館司書さんが毎日いてほしい。 （コンシェルジュのように） 司書のお仕事は「人」が築いてきた歴史ともいわれ、本当にそうだと思います。それは、その方の知識と経験、また、図書館を利用する者へ思いやりでもって本と繋げてくれて興味や好奇心を広げてくれたりするから。 心と技術（経験）がプラスされ「人」にしか出来ないと思うからです。 今後も少子高齢化が進むと思うので、パート、アルバイトにもお願いするのだと思います。どうか、必ず研修期間を設けて、質	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	の良い人材として倉敷図書館に関わって頂きたいです。事務的にこなすのだけは避けてほしいです。	
32	図書館司書の方、人数的に常時いてほしい。	
33	新しい図書館をよりよいものにするために、ボランティアグループとの話し合いの場を設けてください。	複合施設における図書館運営については、今後も読み聞かせボランティアと協力しながら進めていきたいと考えています。
34	<p>倉敷ストーリーテリングを楽しむ会は、1995年に倉敷市内在住の語り手有志により結成された、おはなしを語るボランティアグループです。昔から語り継がれたおはなしを聴くことは、心を柔らかくに耕すことであり、言葉を聴いて物語を想像して楽しむことは、やがて文字を読んで想像して楽しむ「読書」につながっていきます。</p> <p>また、語り手と聞き手が心を開き共におはなしを楽しむことで親しみが生まれ、「おはなしを語ってくれた人」が司書であれば、子どもたちにとって図書館はグッと身近な存在となることでしょう。子どもたちと図書館・本をつなぐこの大切な活動は、一朝一夕にできることではなく、司書とボランティアの信頼関係と長きにわたる切磋琢磨の上にあると考えます。今後も、築き上げてきたこの良い関係が維持され、さらに豊かに発展していくことを、願っています。</p>	
35	やるべきことの中にボランティアの支援や読み聞かせスペースの確保など子ども読書運動推進を入れてほしい。	子どもがより多くの本と出会えるよう、読み聞かせボランティア等と協力しながら、読み聞かせや季節のイベントなどを開催し、子育て世代が交流できるような場を整備します。
36	図書館の無い茶屋町地区、庄地区、市立図書館から離れた地区へのサービスに移動図書館車は更に台数を増やすべきで、その移動図書館車がスムーズに機能発揮できる設備を作って欲しい。	複合施設における移動図書館車の運用については、今後、検討します。

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
37	小学生の国語科では、図書館について学習する単元があります。そこでは日本十進分類法についても学習します。子どもたちが学習したことを公共図書館で生かし、必要な資料を自ら探せるように、日本十進分類法を使った今の中央図書館のやり方を継続してください。	複合施設における図書館については、本の並べ方を含め、先進的な取組についても研究を進めるとともに、より多くの利用者が本との出会いを楽しめるよう検討します。
38	図書館において、新しい本を早く読みたいという、シンプルでスタンダードな要求が利用者の最大のニーズであり、これを満たすために十分な資料費を確保し続けることが常に必要となる。図書館利用の多寡は主に資料費と連動する。今後永続的な資料費の確保をお願いしたい。	資料費の確保については、本計画に関することではないので、市の考え方についてお示しできません。
39	貸出や返却などの機会に、市民がより質問しやすいような環境を充実させてほしい。階が分かれるのであれば、各階に司書が常にいる場所（カウンター）が必要で、そこへ行けば気軽に相談できるようにしてほしい。図書館の役割を果たすために、司書がいつも複数開架フロアにいる・窓口が聴きやすく用意されているなど、専門的支援が受けやすい施設にしてほしい。	自動貸出機・返却機の設置をすることとしていますが、従来の貸出・返却方法も可能となる施設整備を進めていきます。
40	専門書、郷土資料等、一般利用者にとって探しにくい資料を探す方法を知っており駆使できる、専門性を持つ職員が十分な人数いること、そのような職員に気軽に質問ができるしくみになっていること、利用者に資料を有効活用してもらえるようなカウンター配置になっていることを望みます。 「基本計画案」では開架スペースに「レファレンスカウンター」があるとのこと。 「レファレンスカウンター」と「貸出返却カウンター」が、ゆるやかにつながっていて臨機応変な対応が可能であることで、利用者の小さな疑問を捉えて対応することができます。そこから利用者の大きな課題解	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	決につながることもあります。小さなことでも気軽に尋ねられるようなカウンター体制であってほしいと考えます。	
41	貸出・返却カウンターがある方が利用者が質問しやすいのではないかと。	
42	現在あるような、貸出返却に人がいるカウンターは設けるのでしょうか。 自動貸出機、自動返却機、などの機械だけではなく、子どもや高齢者も利用しやすいように、人のいるカウンターも整備してほしい。	
43	公民館での本の受取り等が今と同じ様に行われる事を希望します。	公民館での図書の貸出や返却等については、これまでどおり行っていきます。
44	課題は来館頻度の問題のみと見える。子ども読書活動等も含め、もっと図書館利用の促進のための分析をして、数値目標なども入れるべきではないかと。	倉敷市第7次総合計画、倉敷市教育振興基本計画において、図書の貸出冊数などの目標値を設定しており、本計画は、これらの目標値も見据え策定しています。
45	児童書のレファレンスにも対応してほしい。	児童書のレファレンスについては、これまでどおり行っていきたいと考えています。
46	Wi-Fi環境を整えると同時に、紙の本も使って、小中学生が興味を持つような取り組みができるとうい。これについては、今後の図書館活動には欠かせないと思われる。また、今年度の図書館協議会で、小学生に「図書館に行く」体験をさせることが重要との指摘がなされていたが、これは活動の一環としてぜひ取り入れてもらいたい。	図書館協議会より頂いた「Wi-Fi環境を整えると同時に、紙の本も使って、小中学生が興味を持つような取組ができるとうい。」との御意見も参考に館内Wi-Fiの整備を行う予定です。 また、子ども図書室の充実などにより子どもたちが気軽に利用できるような施設づくりを目指します。
47	デジタル図書の貸し出しが予算的に無理なのであれば、そのことも具体的に回答いただければ有難いです。	図書館の今後の運営予算等については、本計画に関することではないので、市の考え方についてお示しできません。
48	移転後のサービス低下（特に図書館）はあってはならない。	移転後は、各施設の機能の融合やICT機器の導入等も行うとともに、基本的な図書館サービスの更なる向上に努めます。
49	1年間の来館数と貸出冊数日本一に輝いた県下においてほこれる図書館である岡山県立図書館をお手本として、美観地区を中心とした文化を育む街倉敷に作っていただきたいです。	他市の事例も参考にしながら、施設整備を進めていきたいと考えています。

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
50	今の蔵書数より減少していますが、今後蔵書が確実に増えていきます。その収納場所があるのでしょうか。	<p>現在、中央図書館には51万冊の蔵書がありますが、この中には内容が古いものや汚損・破損したものなど利用に適さない本も数多くあります。これらの資料については、司書が1点ずつ、状態を確認して、保存しておくべき本なのかどうかを判断し、図書館の蔵書から除く「除籍」という業務を進めているところです。本計画に示している蔵書数48万冊は、現在の中央図書館の蔵書のうち、除籍すべき数と、将来にわたって保存していくべき資料の数と、今後収集していく資料の数を専門職である司書が算出したものです。</p> <p>なお、開架スペースについては、要求水準書を作成していく中で考えていきます。</p>
51	中央図書館の役割は蔵書量の多さです。今のレベルを下げないでください。	
52	将来増える本の蔵書スペースや書庫はあるのか。	
53	図書館の機能で、収蔵できる書籍数を将来増やせる工夫をしてほしい。	
54	<p>今後新しく入る本も考えて、現在の倉敷市立図書館の蔵書数の規模がキープ・もしくは拡大してほしい。</p> <p>48万冊のうち、開架スペースはいずれかも示してほしい。現在の開架冊数の規模がゆったりと利用できるようにしてほしい。</p>	
55	蔵書の廃棄は、とても大切なことで、司書の専門性が問われるところです。きちんと検討して、廃棄する資料を決めてほしいので、急いで廃棄することのないように、収蔵スペースを増やしてほしい。	
56	<p>蔵書の戦略的充実。</p> <p>図書館は知の殿堂であってほしい。それにふさわしい蔵書が望まれます。ただ、予算等の制約もあるでしょうから、広い視野と長期的視点に立った戦略が必要であり、例えば、その土地出身の著者においては、その著作・掲載雑誌・同人誌から執筆原稿に至るまで、その地の図書館が網羅的に揃える、といった方向も考えられます、それによって各公共図書館の個性は際立つことでしょう。その著作および著者を研究するためには、全国からその地の図書館を訪れる必要がある、大原美術館を美大生は必ずたずねなければならない、というほどにも。ただ、これらすべては市民に開かれた</p>	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	<p>討議を経て決定されねばならないでしょう。</p> <p>とにかく、蔵書の充実は不断に図られるべく、図書館は予め増築を前提に建てる必要があります。</p>	
57	<p>郷土資料や、毎年の予算内から司書が選り抜いた貴重な資料は保管場所が必要です(デジタル化されても元になる厚書は保管されます)年々増加はあっても減ることはなく、書庫スペースは、現在の1.5～2倍は必要。</p>	
58	<p>複合施設の中に図書館が入ることで、蔵書が今の510,317冊から48万冊程度に減ることは、子どもの学びや読書にとって大きな問題だと思います。私は学校司書をしており、学習に必要な本を公共図書館から多数借りています。しかし、単元によっては十分資料が揃えられない時もあります。インターネットも活用して学習していますが、子どもに向けた文章でアップされていないので、内容をきちんと理解できないときもあります。いろいろな情報を読み比べて、自分の考えを持つ今の探求的で深い学びを実現するため、蔵書数は減らさずに増やす計画でお願いします。</p>	
59	<p>多様な資料をより多く所蔵し、他館を含めた利用者へスムーズに手渡すことが、中央図書館のメイン機能だと思います。現在の蔵書冊数が削減されることなく、余裕をもって保管できるだけのスペースを確保していただきたいです。例えば、絶版、発行年からかなり経過した資料であっても、現代の知識習得等に役立つ資料は多く(実際に利用しています)、これは市民の生涯学習のための大きな財産です。そのような資料が引き続き保管可能であるようなスペースを確保していただきたいです。</p>	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
60	蔵書数、図書館面積を確保、又は増やして欲しい。司書配置も充実させることが必要。継続性が求められるので市が直営で運営してください。	蔵書については前述のとおりです。また、図書館機能の面積については、面積にとられることなく施設の融合による機能の強化に努めます。
61	中央図書館としての機能・役割を果たすためには、蔵書数と図書館面積の確保、図書館サービスを担う司書の配置について縮減するのではなく、継続して専門性が発揮でき、集団として継承できる職員体制にすべきである。	なお、施設の管理運営は、基本計画の策定後に検討します。
3 複合化する機能に関すること（62～96）		
62	公民館等の施設を減免団体として利用させて頂いて、とても助かっています。新しい施設でも、同じように減免団体として利用料を減免して頂きたいと思います。	利用料などの施設の管理運営は基本計画の策定後に検討します。
63	市民活動センターの印刷スペースについては、ロッカーの使用等これまでと同じように使えるようにして頂けたらと思います。会議室が近くに借りられれば、作業が一段とやりやすくなります。 現在は、印刷作業の後、プラザに移動して続きの作業をしたり、会議室が空いていなければ別の日に作業したりしています。障がい児者を抱えて時間の制約がある中での活動ですので、今後は効率よく作業できるようになることを願っています。	これまでの活動が継続できるよう検討したいと考えています。
64	外国人に日本語を教育・交流できるスペース・備品の設置をお願いしたい。	
65	統合する施設の延べ床面積（約8000㎡）に対し、計画する施設の延べ床面積（約7000㎡）が1,000㎡程少なくなっている上、オープンスペースやカフェ等が設けられ、利用者が増加することが予想される。 現在、統合前の施設で活動している団体が従来からの活動を継続できるように必要となるホールや会議室等の確保、従前の利用団体に対して優先予約を可能とするなど検	会議室の数や利用方法は、現施設の利用状況や利用者の方々の御意見なども踏まえ、整備する方針としています。

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	<p>討いたきたい。なお、必要となるホールや会議室等については、統合前の施設利用状況を確認いただき、さらに増加する利用者（団体）数を見込んで設置願います。</p>	
66	<p>会議室の数：集約化、共有化を図られるとのことですが、部屋数のシミュレーションをしっかりと行って確保してください。</p>	
67	<p>この度整備される市民交流ゾーンは会議室の予約が取りやすいように、部屋数を増やしてください。</p>	
68	<p>貸館機能の競合がおこるのではないかと不安が募る。また、図書館が主体となる施設で、図書館が開催する学習会など集会的機能が阻害されたり、子ども読書ボランティアグループの勉強会などの場所が確保できなかったりなどの心配がある。</p>	
69	<p>【会議室などの貸館機能について】 複合化により会議室が減るため、申し込みが殺到して使えなくなることが心配です。施設の中心として位置づけられた図書館機能を発揮するためには、図書館関連の利用は優先的に利用できるような配慮が必要である。図書館行事用の部屋やボランティアグループの活動拠点となるボランティアルーム等の確保をしてほしい。</p>	
70	<p>飲食しながらの読書は不衛生であるので、食事できる場所に本は置かないで欲しい。</p>	<p>飲食のできるスペースについては、衛生面や書籍・資料の汚損につながらないように考慮して整備します。</p>
71	<p>飲食はOK→大事な資料の汚損破損になります。</p>	
72	<p>館内での食事は、資料の汚損につながるのではないか。</p>	
73	<p>飲食しながら衛生的な問題があるのではないか（飲み物などはよいが、食事はどうか？）</p>	
74	<p>賑いを創出するためにカフェなどを設置とありますが、図書館としてはどうかと思う。郷土資料、貴重な資料、倉敷市図書館</p>	<p>複合施設の「出会い」×「学び」×「憩い」のKURAのコンセプトを実現するため、カフェなどを館内に整備することにより、</p>

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	<p>の工夫されている所を紹介するツアーを開催して、市民に知ってもらってほしい。 (特に若い世代に知ってもらい図書館のもつ意味を体感し、継承していく意志をもってもらう為に)</p>	<p>一人でもみんなでも心地よい空間を整備する方針としています。</p>
75	<p>市民活動センターは貸会議室機能だけ移転するの？</p>	<p>会議室等の整備を行うほか、これまでの活動が継続できるよう、検討したいと考えています。</p>
76	<p>労働会館は他の公共施設と違い休館日も少なく、時間帯も夜遅くまで利用できてありがたい。新しく移転した場合に時間帯や料金など使用条件が変わってしまうのではないかと懸念しています。特に夜間の利用時間等、現在の労働会館の利用条件をできるだけ維持してもらいたいと強く希望します。</p>	<p>利用料や開館時間などの施設の管理運営は、基本計画の策定後に検討します。なお、開館時間などは、現在の施設の状況を考慮して検討を進めます。</p>
77	<p>今回の基本計画案は図書館を核とする複合化施設であるが、施設が複合しても個別の機能の業務に支障を与えることはよくない。例えば市民活動センターの活動時間が21時でも、図書館職員が22時までとなるようなことがあってはならない。</p>	
78	<p>複合化される機能を見たときに、現在午後10時までの開館をしている貸館機能を果たすためには、図書館の開館時間は延長が予想される。長い時間使えることは便利ではあるが、学生など夜間の利用を進めると安全面でも心配がある。図書館部分の開館時間についても、費用対効果を含めて、適切な開館時間を検討すべきではないか。</p>	
79	<p>イベントや講演、講義で複合施設を使用する際の規定をゆるやかにできないか…。 利益が出てしまうと、使用料金が高額になったりするの、規定で決まっているのか？ 任意団体やボランティア団体が、自助努力で運営しようとする際、公的な場所がつかえるのはありがたいが、利益を出せないこ</p>	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	<p>とで目的が果たせない。 登録制などを活用し、使用料+利益に応じた追加料金（追加料金は図書館運営費として徴収、など？）</p>	
80	<p>複合施設では、人の流れも多くなる中、子ども室は安全、安心できる環境にして下さい。（駐車場からのアクセスも含めて）</p>	<p>子ども図書室については、楽しく安全に本に親しむことができるよう配慮して整備します。また、駐車場から市民交流ゾーンへ利用者が安全に移動できるような動線の確保を行います。</p>
81	<p>子どもや親子がゆっくりと本などを楽しめる広めの空間（畳など）を設け、そこで読み聞かせなどが出来るようにしてください。</p>	<p>子ども図書室については、読み聞かせや季節のイベントなど、子育て世代が交流できるような場を整備します。なお、ボランティア活動室などの会議室の数や利用方法は、</p>
82	<p>良い環境で子どもたちとおはなしを楽しむためにも、子ども室に、おはなし会ができるおはなしの部屋を、複合施設内にボランティア研修室を設置していただくことを希望します。併せまして、複合施設への公共交通ルート確保をお願いします。12名の会員の中で、車で移動しているのは3人とどまります。あとは、倉敷駅または自宅から中央図書館まで徒歩で、または自転車での移動です。中央図書館の移転先は駅・自宅からの移動距離が長くなるため、ほとんどの会員が図書館までの移動が困難になってしまいます。</p>	<p>は、現施設の利用状況や利用者の方々の御意見なども踏まえ、整備する方針としています。</p>
83	<p>未来を担う子どもを育てるには、幼児には、わらべうた、手遊び、読み聞かせが重要で、成長に従って読書への導入、調べる学習、詩や物語の創作への手伝い等、子ども室の役割りは重大です。これらがうまく行われる為の十分なスペースを確保して下さい。</p>	
84	<p>将来の読書人を育てるために子供のための楽しい愛に満ちた閲覧室、読み聞かせやお話の部屋を（どこかの隅に申し訳程度に設けるのでなく）</p>	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
85	<p>図書館機能と合わせて、市民交流の場が一体となった施設ができるということ、市民としてとても嬉しいです。</p> <p>子育て支援として、東京おもちゃ美術館協力のもと、おもちゃの広場の開催を行っている者ですが、「屋内の子ども広場」の整備に関して、ぜひ「広場」として遊び場を作るだけでなく、管理をする方の配置や子育て支援としての機能を合わせたものを整備していただきたいと思います。</p>	<p>子育て支援については、子育て情報の発信などのほか、子育て世代の方が、気軽に集えるような施設整備を目指します。</p>
86	<p>子ども誰でも通園制度も始まるようですが、保育所だけでなく一時保育もいっぱいになかなか利用できません。同じ施設内にそういった施設ができるのもよいのではないかと考えています。</p>	
87	<p>子ども室は、入り易い場所に設け、読書案内、支援、読み聞かせなどの行事を充実させることを望む。</p>	<p>読み聞かせや季節のイベントなど、子育て世代が交流できるような場を整備することとしており、この中で行事などの充実を図っていきたいと考えています。</p>
88	<p>学校に行きにくい、行かない子どもが過ごせる場所としての機能</p> <p>学校のような管理は求めないので、平日の日中にいても子どもにとっての安心と安全が確保される場所、子どもの居場所の役割を担ってほしい。</p> <p>学校以外の公的機関が、目視による子どもの安全確認もできる。利用者名簿など。</p> <p>教員が時間外に行なう家庭訪問などの負担軽減になるのでは。</p> <p>※子どもが安心安全を感じられれば、おのずと学習の場として機能すると思う。教育機会確保法にも十分かなうと思う。</p>	<p>多くの人が学ぶことができる学習スペースや、一人でも学習できるスペースなど様々なニーズに応じた学びの環境を整備することにより、子どもたちが学習できるスペースの充実を図ります。</p>
89	<p>託児室の完備（有料でいいと思うので）</p> <p>子ども室はあるが、「子育て親用部屋」はない。</p> <p>せめて、30分でもゆっくり本をながめる、さがす、集中して読めるための工夫を。</p> <p>複合施設内であれば、カフェ等の利用でも</p>	<p>0歳からの子どもと保護者が、音や声を気にせず、楽しく安全に本に楽しめるような空間や屋内子ども広場を整備していく中で、託児などのサービスについて、今後、検討したいと考えています。</p>

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	<p>託児室利用可、など。 見守りスタッフはファミサポの活用、子育てサークルなどの団体を活用するなど 潜在保育士の発掘 例) 託児スタッフとして入ってもらい、代わりにそのひとが託児室利用希望のときには無料にするなど。</p>	
90	<p>子ども室の充実とありますが、具体的には？又、「子ども」の対象年齢は？中高生と本をつなぐ取組みが必要ではないでしょうか？</p>	<p>子ども図書室は、小学生までの「子ども」を想定しており、子どもを対象に本を選んだり親子などで読み聞かせをしたり読み合ったりする空間の整備を考えています。 また、学習コーナーの充実などを通して、本と中高生とのつながりも考えています。</p>
91	<p>市民交流ゾーンは安全・安心なよりよい倉敷市の将来のための核となる施設と考えられます。幅広い世代の参加を促すためには、現在、市民の活動に参加が少ない若い世代の参加をどのように活性化していくかが大きな課題だと考えます。特に将来の倉敷市を担う子どもを育てている子育て世代の市民参加を促進することが重要です。そのためには、子育て世代が利用しやすい環境整備が求められます。現在、倉敷市には子育て世代が子どもを預けられる一時保育や一時預かりを行っている施設がありますが、それらの予約状況はほぼいっぱい状態です。今後、「こども誰でも通園制度」も始まり、ますます一時保育の需要が高まり、受け皿の必要性が喫緊の課題になることが予測されます。子ども、子育て家庭を支援するためには、保育と相談対応機能が求められます。このような中で計画されている市民交流ゾーンの複合施設には、地域子育て支援拠点をぜひ整備すべきと考えます。それは、単に自由に遊び、交流できる施設ではなく、保育と相談機能をもつ専門職員のいる施設であることが重要です。ぜひ、そのような施設を整備してほしい。</p>	<p>複合施設において子育て支援拠点の整備は行いませんが、音や声を気にせず、楽しく安全に本に親しめるような空間を整備するとともに屋内こども広場を整備し、子育て世代が気軽に集えるような、施設整備を目指します。</p>

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
92	図書館内に遊びスペースが必要ですか。屋内こども広場は活動スペースだと思います。	子ども図書室の充実に加えて、滞在型図書館としての心地よい空間づくりを目指し、屋内こども広場を整備することとしています。子ども図書室と屋内こども広場の設置場所については、今後、施設の設計の中で検討を進めます。
93	屋内こども広場は新しい機能であるため、図書館の児童コーナーを圧迫しないようにしてほしい。屋内こども広場は、図書館部分ではなく、市民活動センターなどの各施設の「その他の機能」とする方が自然ではないか。	
94	基本計画案では、図書館開架スペースに配置するものとして「屋内こども広場」がありますが、静かに読書や学習、調査研究を行う図書館という場所と、子どもが遊べる場所は区分けするのがよいと考えます。もちろん市民交流の場において、子どもがのびのびと過ごせる場所の大切さは理解していますが、図書館内のコーナーとして設置するものではないと考えます。すでに現在の中央図書館や地域館には児童コーナーがあり、そこでは読み聞かせをしたり、靴を脱いで利用できる場所があります。	
95	日本語など教育や国際交流エリア（スペース）の設置を同一フロアにお願いしたい。	複合施設は「出会い」×「学び」×「憩い」のKURAのコンセプトに基づき、複合化する各施設の機能を関連させた一体的な空間による構成としています。各施設の機能については、関連する活動が行いやすい建物動線に配慮した設計となるよう検討を進めます。
96	私たちの暮らしています倉敷市には、様々な海外の国から、数多くのおみなさまが、国際結婚や御仕事、学業etcの都合で、在住・在学・在勤されて居ます。又、長い歴史を持たれた4つの姉妹都市、1つの友好都市との国際交流も多彩な実績を積み重ねて居られます。是非そういった「異文化交流」というタカラを複合棟の中に、是非見える化（展示紹介）され子どもたち、次世代の皆さん方にも広くご紹介下さい。	国際交流情報コーナーについては、レイアウト等にも工夫し、見えるだけでなく、見やすい配置に努めながら、検討を進めます。

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
4 歴史民俗資料館に関すること（97）		
97	<p>歴史民俗資料館の展示補強 瀬戸内海と倉敷の陸地、土地利用の変化、水島地区の発展などが分かるジオラマを展示する。例えば、倉敷は瀬戸内海の内海であった時の海岸線の状況（源平合戦時代）。また、東西の高梁川があった時の状況や土地の地名のいわれなど。</p>	<p>歴史民俗資料館に展示する内容などについては、今後、検討します。</p>
5 建物規模及び主要諸室に関すること（98～129）		
98	<p>予定面積6,800㎡とは現時点での計画では、四階建て（1,700㎡×4）という想定なのではないでしょうか？出来れば五階建てを。</p>	<p>複合施設棟は、周辺住宅等の環境面に配慮した高さとする計画としており、階数については今後の整備を進めていく中で検討します。</p>
99	<p>建物は複合施設とのことですが、外観デザインは重要と思います。倉敷市のイメージを抽出し、それらから何を選び、いかに抽象化してデザインへ落とし込むのか。 ハード面では書架について。図書館の書架はブラウジング機能が重要ですから、現在の中央図書館のように階を分けずに、ワンフロアに集約して欲しいと思います。広くて明るい空間（ただし紫外線を最小限に）。基本はバリアフリーだが、書架を充分配置して、開架に図書を多く。 ソフト面では、電子図書の導入やAIの有効利用を望みます。人気／注目の図書は予約が数十になります。電子図書があればその解消につながります。AI関連は未知数が多く情報技術の進歩は加速度的に進んでいますから予測は難しいと思いますが、これからの図書館に必要な機能と思います。完成から10年後を見据えた図書館の在り方を真剣に考えて欲しいと思います。</p>	<p>外観については、本庁舎のコンセプトである「緑の中の市庁舎」を考慮した計画とするほか、生涯学習や市民活動等の拠点として、誰でも気軽に利用しやすい明るく開放的なデザインとします。また、図書館に来館しなくても読書や調べものができるよう電子図書の貸出サービスの導入なども検討します。</p>
100	<p>今回移設統合する設備及び労働会館の跡地の施設について、屋根にソーラーパネルを設置して頂ければ良いと思います。</p>	<p>施設における環境性能については、太陽光発電設備の導入、高効率機器の導入など、環境負荷低減に配慮した各種取組を実施します。なお、複合化する対象の各施設の跡地利用については、今後、検討します。</p>

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
101	<p>配置計画的に複合施設棟と駐車場を入れ替えて、複合施設棟は本庁舎に近づけ、2Fを渡り廊下でつないで行き来できるようにするのはいかがでしょうか。</p> <p>駐車場を東に持ってきた方が交通渋滞の緩和も図れるし、本庁舎と複合施設棟との往来も楽にできて学び・憩いの輪が広がりませんか。コスト的なことはよくわかりませんが、複合施設のコンセプトからすると本庁舎と複合施設は近づけるべきだと思います。</p>	<p>複合施設棟の配置場所については、本庁舎東側駐車場の活用、計画の自由度等を総合的に判断し、屋内水泳センター敷地に配置する方針としています。</p>
102	<p>石川県立図書館のような開放的でありながら温かみのある図書館を作ってほしい。</p> <p>初期投資が多額でも、100年以上長く使える、木造で、古くなっても味わいがある図書館を作ってほしい。</p>	<p>生涯学習や市民活動等の拠点として、誰でも気軽に利用しやすい明るく開放的なデザインとします。また、建物構造については、温室効果ガス削減効果や施設の用途や立地条件、ライフサイクルコスト等を勘案し、一般的な鉄筋コンクリート造、鉄骨造等だけでなく、木造の導入も見据えた検討を行います。</p>
103	<p>歴史民俗資料館は元幼稚園であったので幼児の絵本の読み聞かせの会場とすれば良いと思いましたが複合施設棟とうまく接続できる(屋根つきでバリアフリーで移動をスムーズに)ようにして下さい。間に河川があるので無理な場合は移築も考えてみて下さい。ライフパークでも高い塀で囲っていますが子どもが昇ることのできないことを考え暗渠にしてはどうですか。駐車場との連絡もスムーズになります。</p>	<p>歴史民俗資料館は、複合施設との一体的な運用を図るとともに、複合施設、歴史民俗資料館との間を気軽にアクセスできるよう計画します。</p>
104	<p>図書館の閲覧スペースが多様なものになっていて楽しみです!ただし、太陽の光がまぶしくせつかく窓を広くとってもブラインドで閉めきった暗い閲覧スペースで外の風景も楽しめないということにならないよう気をつけて下さい。かといって本棚に光がさしこんでも日焼けの原因になり本が劣化しますので注意が必要です。</p>	<p>司書などの意見も参考に、読書環境や本の日焼けなどに配慮した設計、施工を行いたいと考えています。</p>

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
105	複合施設全体面積は6,880㎡を算出していますが、複合化する機能などをしっかりと考慮して、基本コンセプトや市民の望む図書館仕様を検討することで必要な面積と仕様が固まると考えられる。初めに面積ありきでなく、しっかりと検討し、具体的な形にしていくことで、必要な面積を明確にして取り進めることが必要と考える。	複合施設棟の延床面積については、主要諸室の想定や、建築が可能な敷地面積等を総合的に考慮し計画しています。
106	人との交流をめざすなら、図書館スペースを現在のものより広くしてほしい。	
107	各空間のおおよその面積がないが、中央図書館の現在の延床面積に比べて新しい図書館部分延床面積が縮小しないようにしてほしい。	
108	屋内こども広場の設置で子供図書室面積を減らさないでほしい。	子ども図書室の充実を図るとともに滞在型図書館としての心地よい空間づくりを目指すため屋内こども広場の整備を行います。また、各施設の必要な面積については、想定される機能等から今後検討を進めます。
109	中央図書館の延べ床面積が、倉敷市立図書館要覧4868㎡と異なるのはなぜか。	本計画に示している4773.21㎡は移動図書館車庫を除いた、図書館棟の面積です。
110	図書館に老人がおしゃべりが出来る空間がほしい、例えば軽い食事ができる場所をその施設にお願いしたい。	本を読みながら飲食ができるスペースや、カフェなどを整備することに加え、高齢者が心身ともに健康を保持できる環境を整備します。
111	館内書架のレイアウトデザインや案内表示等をプロのPOPライターに依頼し、館内にバランス良く配置されることを是非おすすめします。	複合施設は、多文化に対応できる分かりやすいサイン計画にするとともにユニバーサルデザインに配慮した整備を行います。
112	ボランティアとの連携は地域に開かれた図書館として必須のものなのでボランティア室の確保をお願いしたい。またボランティアの道具類を保存するための場所も確保されたい。	ボランティアグループの方が活動しやすいよう整備を進めていきたいと考えています。
113	ボランティア室（例会、音出しも可の行事練習のため）を作ってください。行事用品などの保管場所も希望します。（昼一昼分の人形劇3点を含む。）	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
114	高齢化が進む現在、高齢者には移動手段が大きな問題となる。館内でのシルバーカーの利用も想定していただきたい。	子どもから高齢者までの多世代が利用する施設として、ユニバーサルデザインに配慮した整備を行います。
115	高齢者・障がい者への配慮は？総合施設の配置があっても、そこへたどり着くための手段は？	
116	貸出カウンターない→本のことを聞くことができない。 レファレンスカウンターもわからない→高齢者、障がい者への配慮はありますか？	自動貸出機・返却機の設置をすることとしていますが、従来の貸出・返却方法も可能となる施設整備を進めます。また、多世代が利用する施設としてユニバーサルデザインに配慮した施設整備を行います。
117	現在、東駐車場にある多目的トイレをなくさないでください。駐車場にあると助かっています。また、新たに多目的トイレを設置する時は、大人も使える介護用簡易ベッドを必ず備えてください。（みんなのトイレ・多目的トイレ・トイレ表示も優先者がわかりやすく！）	複合施設については、誰もが安全快適に利用できる施設空間の整備やユニバーサルデザインの採用など利用者の方が利用しやすい設計に努めます。
118	誰でも使える（大人の障がい者でも）ユニバーサルブランコのある、バリアフリー公園を作ってください。 ユニバーサルデザインによる公園は特定の人のための場所ではなく、あらゆる人が一緒に遊び、心地よく過ごすことができます。この誰をも排除しないインクルーシブな場が今後の公園のあり方として注目されています。 実際に海外の先進事例を訪れると、こうした公園は障がいの有無を問わず多くの子どもや家族に人気が高く、地域の誇りとなっていることも少なくありません。 ※誰もが分け隔てなく、また、楽しく過ごし交流できるように、明るい雰囲気の中庭があるような暖かい日差しが差し込む、包み込むような、交流スペースを備えて頂きたい。	本計画のコンセプトである「人と人との新たな出会い」の「人」は、施設に関わる全ての「人」と考えており、本コンセプトが実現する屋外広場等の整備に努めます。

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
119	科学遊びなど行事によっては外も使えるよう水、電源、屋根の設備を配して下さい。	屋外広場を有効に利用いただけるように設備等に関して検討します。
120	<p>学校図書館司書として、「生涯学習」の基盤の施設で働いてきています。</p> <p>学校では、図書館は「静かにする所」と教えています。みんな教わっているはずで、です。ですのでアンケートをみると、利用していない人は図書館を知らない方々とも言えます。</p> <p>話しをする自由スペースは、図書館とは別のゾーンに希望します。</p>	<p>図書館機能については、静かに読書するスペース、会話が可能なスペースなど、多様な閲覧スペースを確保することとしています。静けさと賑わいが共存した多くの世代が集う心地よい空間となるような施設整備を目指していきたくと考えています。</p>
121	<p>児童コーナーのフロアは利用しやすい低階層へ。常に職員がいて見守れるように。毎日の司書による読み聞かせなどの行事は倉敷市の大きな特徴で継続してほしい。児童コーナーの中へ自然と利用できるような行事ができるスペースが必要。</p>	<p>読み聞かせをはじめとしたイベント・行事がスムーズに実施できるよう、設計の中で検討します。</p>
122	<p>管理運営方法について今後検討となっているが、複合施設を民間企業が運営した際に経営状況の悪化などで、図書館利用ができなくなるような危機感もある。図書館の専門機能部分については継続ができるように、独立したレイアウトや運営体制が可能なように設計をしてほしい。</p>	<p>複合施設は、図書館と、市民活動センターなどの複合化対象施設を一体的な空間による構成とすることにより、新たな人との出会いも生まれるような施設を目指します。</p>
123	<p>主要諸室一覧表の「開架スペース」の中に、貸出返却相談を含む市民のニーズを受け止めて応える図書館カウンターが必要。</p>	<p>図書館に関する相談は、レファレンスカウンターでの対応が可能と考えています。</p>
124	<p>図書館と労働会館が併設されるので、複合施設内にリスキニングを助ける機能を持たせられないでしょうか。単なる会議室や図書の貸し出しだけでなく、社会教育的視点を超えて、実務に役立つようなサービスの提供、あるいは情報の提供を行うことは、今日的な意味が十分あるのではと考えます。PCなどのハード整備はせずに、各自持参して、ソフトの提供に徹するべきだと考えます。これらのサービスの提供は、図書</p>	<p>就労されている方が、様々な文化・教養活動ができるスペースやリスキニング（学び直し）などができるようなスペースの整備、Wi-Fi環境の整備をします。</p> <p>なお、具体的な運用（ソフト面）については、今後、検討を進めます。</p>

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	館が提供するというより、産学官が協力して行われることが一層望ましいと考えます。	
125	<p>就労が主の世代や就学児童がもっと利用できるよう。</p> <p>(小さい子ども、子育て世代、高齢者、障がい者・・・等に集中しすぎ過去一年間図書館を利用していないひとたちのほとんどが就労や就学世代では?)</p> <p>在宅ワーク的なワーキングスペースをつくるなら、これから先を見越してオンライン授業を受けられるための設備、機能も必須だと思う。</p>	
126	働く職員の準備(仕事への)、休憩スペースをゆったりと作って下さい。仕事への活力の源となります。それが利用者へ反映すると思います。	勤務する職員の事務スペースなどについては、設計等を行う中で検討します。
127	<p>落ち着いた静かで快適な読書や学習の空間を十分に確保してほしい。</p> <p>(現在は本の陰で人が読書している)</p>	静かな環境の読書スペースのほか一人や少人数のグループなど様々なニーズに対応した学習スペースの確保を検討します。
128	市の歴史資料、郷土関連資料等々、普段に目にふれる空間を設置し郷土を愛し誇る心を育てたい。	郷土資料をはじめとする地域資料に関するコーナーなどを設置し、本市の歴史や文化のさらなる発信を行います。
129	「レファレンスカウンター」を2Fか3Fに一か所設けるだけでなく、4階か5階建ての全館各フロアに設置し、今回複合化される担当部署スタッフさんがコンシェルジュスタッフとして常駐されるよう、数年間はご配慮下さい。	<p>複合施設棟は、周辺住宅の環境面に配慮した高さとする計画としています。</p> <p>なお、施設の管理運営に関することについては、基本計画の策定後に検討します。</p>
6 建物性能に関すること (130~133)		
130	<p>環境問題SDGs、エネルギー、資源問題のため次の施設を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電システム(ペロブスカイト)の設置 ・啓発のため広瀬川に小型水力発電設備を設置 ・教育・啓発のため広瀬川にごみ回収装置 	建物整備については、ZEB Ready以上の環境性能を確保し、自然エネルギーの活用に向けた太陽光発電整備の導入、高効率機器の導入など、環境負荷低減に配慮した各種取組を実施します。また、啓発などについては、今後、運営のあり方を検討する中で考えていきます。

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	<p>を設置</p> <p>定期的に子ども達を集め、広瀬川に流れるごみを回収し、マイクロプラスチック問題、ごみの分別・リサイクルなどのテーマについて啓発等を行う。</p>	
131	<p>先進的な取り組みをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の屋上に次世代マイクロ風車(風力発電設備)を設置する。 ・非常用発電設備として、燃料電池として活用の水素発電設備を試験導入する。 ・水素に関連し燃料電池バス(FCバス)への支援や水素ステーション設置も視野に入れてはどうか。 ・国や水島の関連企業とタッグを組みこれからの水素社会を睨んだ先進的な取り組みをしてはどうか。 ・地上の歩行者専用道を利用し、機密でない書類や図書館の本など搬送専用のロボットを各施設間で運用する。 	<p>建物整備については、前述のとおりです。また、開館後の運用については、頂いた御意見も参考に検討します。</p>
132	<p>多様な情報の提供</p> <p>環境問題、SDGs、エネルギー資源、宇宙などについて、考える場・機会や情報を提供する。</p> <p>図書館に調べ物で来られた方が、図書館では判明できないことを、市に紹介し関連の情報が提供できる場合は、即時オンラインまたは出前事業のように職員が出向き紹介・説明する。</p>	
133	<p>ICT化でWi-Fiが使えること、プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード設置を希望する。</p>	<p>図書館利用者、学習や市民活動等の利用者の利便性を図るため、館内Wi-FiなどのICTを活用する施設計画としています。なお、プロジェクターなどの備品については、現在の利用状況や用途等を考慮して今後、検討します。</p>

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
7 駐車場等の外構整備に関すること（134～161）		
134	中心地から離れることと市役所の利用者が無料なので駐車場は無料にしてほしい。	駐車場の管理運営方法については、本庁舎の利用者や周辺の交通渋滞などへの影響も考慮しながら、今後、検討を進めます。
135	図書館について、ゆっくり本を見たり、探したりしたい、又、歩行補助用具等使用中の人には駐車券等の出し入れが大変煩雑で不便に感じますので、駐車場は無料にしてくださいと幸いです。	
136	駐車場費の無料化（来場目的確認の押印証明を条件とする。）を考慮願いたい。	
137	現在の図書館は無料駐車時間が少なく、対策として利用者は無料にしてほしい。	
138	駐車料金を無料にしてほしい。	
139	各施設を利用するに際して、現段階で具体的な利用料金については言及できないと思いますが、駐車場の利用料金について、可能であれば考え方を示していただきたいと思っています。	
140	駐車場への入場ゲートは最低でも3ヶ所は必要です。土日の催物に参加する為に一時的に渋滞してしまうことが想定されます。	
141	複合施設になるとかなり多くの方が駐車場を利用するようになるので、計画されている台数だけで十分なのか疑問です。車で行く利用者にとって一番困るのが駐車できないことで、駐車しづらい場所へは自然と足が遠のきます。 バス等の公共交通機関も充実するとより利用しやすくなると思います。また、周辺道路の渋滞対策もお願いしたいです。	
142	市役所利用者、複合施設利用者で駐車場混雑は起きない想定ですか。	
143	駐車場について、利用者がスムーズに駐車・駐輪できるのか。狭いのではないか。	
144	現在でも市役所利用者の駐車場台数が不足、この解消・緩和を。駐輪場は庁舎出入り口近くに設置してほしい。	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
145	駐(輪)車場の不足に対し、現公用車駐車場の屋上(2階)は利用できないでしょうか。	
146	駐輪場には屋根を造って駐輪台数も増やしてほしい。	
147	館内へアクセスのし易いバリアフリーな駐車場、駐輪場をどうぞよろしくお願いします。	駐車場等については、歩行者の安全性に配慮するとともに、メインとなる歩行者の動線は、誰でも利用しやすいよう整備を進めます。
148	現在の図書館は駐車場が少ない(観光駐車場との共用では観光シーズンは駐車できない)ので対策として、立体駐車場でスペースを確保してほしい。	立体駐車場については、コスト等の課題もあり、現時点において整備する予定はありません。
149	ベビーカー、車いす、身障者など様々な方が利用するため、できるだけ駐車場は複合施設棟に近づけてほしい。身障者用駐車場も必要。また、移動図書館車は、別途駐車場スペースに置くのではなく、本の積み込みなど必要であるため、複合施設の裏側などにあつたほうがよい。暗くなってからの開館もあるなら、明かりや見通しの良さなど安心安全な配慮をしてほしい。	子どもから高齢者までの多世代が利用する施設として、ユニバーサルデザインに配慮した整備を進めます。 移動図書館車の配置計画については、作業環境も考慮しながら検討します。
150	車いす、ベビーカー等は利用しやすい駐車場に駐車できるように配慮してほしい。	
151	駐車スペースや費用を考え、倉敷駅からのバス(シャトル的なものも含む)の運行をして頂きたい。	倉敷駅から複合施設へのバス運行などの交通アクセスについては、交通事業者との協議を引き続き進めていきたいと考えています。
152	現在の図書館は公共交通機関が利用しにくい(車の運転しない高齢者は公共交通機関しかない)などの対策として、児島行き、水島行き、保健所プラザ行き、中庄団地行きなど主要路線を乗り入れられるバス停留所を施設内に作ってほしい。	
153	新複合施設へのアクセスを自家用車のみ reliant ではなく、車のない人でも行きやすい方策(市内循環バス、駅からの直行便等)を早急に検討することを提言する。	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
154	<p>駐車場、駐輪場の確保が課題になっているが、バスの活用によるアクセスは確保されるか？</p> <p>カーボンニュートラルも含め、バス利用をするほうがメリットにつながる、楽しくなる、などの工夫も考えたい。自転車運転が危険なひとたちもいるので。</p> <p>(高齢者もふくめ注意力が保ちにくい事情があるひとなど)</p>	
155	<p>図書館への公的交通機関でのアクセスをよくしてほしい。</p> <p>現在の倉敷市立中央図書館の立地はJR倉敷駅から徒歩15分ですが、移転後は徒歩30分以上かかる場所になります。駅からのバスや乗り合いタクシーなどの公共交通機関でのアクセスをよくして頂きたい。</p>	
156	<p>現在の図書館は駅からも歩いて行ける距離なので良い場所にあると思います。移転するのであれば交通の便も改善してほしい。</p>	
157	<p>複合施設の立地についてです。私が住む駅北地域の図書館利用者は、図書館が移転したら行くことができないと話される方が多いです。「今のように自転車で行くには、移転先は遠すぎる。もう図書館が利用できなくなる。」と話され、駅近辺にサテライトができるか、コミュニティバス等の交通手段を確保してほしいとの声を聴きます。</p> <p>少子高齢化が進んでいくことを鑑みると、必要な対策ではないでしょうか。</p>	
158	<p>倉敷駅から距離があるので、巡回バス(小型)を¥200、¥300くらいで15分毎の運行。自動車での利用者は駐車料金の1時間～2時間の無料も検討して頂きたいです。</p>	<p>倉敷駅から複合施設へのバス運行などの交通アクセスについては、前述のとおりです。</p> <p>また、駐車場の管理運営方法については、本庁舎の利用者や周辺の交通渋滞などへの影響も考慮しながら、今後、検討を進めます。</p>

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
159	<p>図書館機能を現市役所の横に作るのですが、今の旧市役所の位置が、倉敷駅及び美観地区や商店街に近く徒歩及び自転車にて利用するには便利な立地となっています。倉敷駅より二か所の交差点を越えなければならない位置となり、利便性は距離延長となり1km圏内から2kmになり徒歩での利用者は減少すると推測されます。また、学生さんなど自転車で移動する方々が増えて交差点や商業設備出口での交通事故も増加することも予想できます。⇒警察署及び道路を管轄している備中県民局へ根回しされていますか？</p>	<p>本事業の整備に伴う周辺道路や交通渋滞などへの対応については、引き続き、関係機関とも協議していきたいと考えています。</p>
160	<p>車の出入りが1ヶ所だけだと、交通渋滞が発生する可能性が大きく、ボトルネックとなる。</p>	<p>メインとなる車の動線は、市役所前交差点から出入りする南北通路としますが、本庁舎区域内の来訪者増加等を踏まえ、公用車等は別ルートで区域内にアクセスするなど、南北通路における交通量の低下を図るほか周辺地域に対する交通渋滞への配慮についても検討を進めます。</p>
161	<p>各ゾーンをつなぐ安全な歩行者動線の確保と歩くトレーニングのため、空中回廊を設置する。</p>	<p>費用対効果の検証を行いながら安全な歩行者動線が確保できるよう努めます。</p>
8 事業手法等の検討に関すること（162～189）		
162	<p>市民が期待し、行ってみたいくなる図書館の仕様とレイアウトや機能や設備などの仕様については、生涯学習再編整備室の他にそこで働く司書や市民の代表を加えて、魅力的な仕様を固めたうえで、見積もり依頼するような取り組みが望まれる。</p>	<p>本計画については、司書をはじめ、関係部署の職員が協議を重ね、策定したものです。</p>
163	<p>見積り依頼先の選定にあたっては、依頼先を事前に個別に充分調査・検討し、その調査結果と判断の根拠を明確にして、市民に公表し、そのパブリックコメントを求めたうえで、進める取り組みが望まれる。</p>	<p>事業者の選定にあたっては、所定の審査を行い、事業者が決定次第、公表する予定としています。なお、事業者選定にあたってのパブリックコメントを実施する予定はありません。</p>

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
164	デザインビルド方式を採用とのことですが、業者にまかせきりではなく、実際に図書館を利用してきた人、現場で運営してきた方の経験を、業者が直接聞いてデザインできるようにしてほしい。	図書館を利用してきた人、現場で運営してきた方などの意見の反映については、今後、設計や施工に関する仕様を定めた要求水準書を作成していく中で、必要に応じて検討したいと考えています。
165	建物の設計は、倉敷中央図書館(市民の教育財産)に重きをおいて他の施設との関りを考え、倉敷市の一つのシンボリックな、市民が誇りに思えるような場所としての建物(形)を設計して下さる方。並びにその事に真剣に向き合って意見交換(例えば実行委十数名の市民の意見交換)をしながら進めて頂きたいです。	設計段階での市民の方々の意見反映については、今後、設計や施工に関する仕様を定めた要求水準書を作成していく中で、必要に応じて検討したいと考えています。
166	管理運営については、市直営ではなく民間委託とし、原則365日オープンで夜21:00頃まで開けて欲しい。	施設の管理運営については、基本計画の策定後に検討を進めます。
167	運営については意欲と資質のある民間団体の力を活用してください。	
168	図書館運営を外部へ委託する自治体がありますが、この点は慎重にお願いします。	
169	(図書館は)民間に委託しないで直営のままにして下さい。	
170	倉敷市が責任を持って、ぜひとも直営で、蔵書も、延べ床面積も、司書も、最低でも現状維持を守り、理想は現状以上の形で、市民へあたたかいまなざしで、きめ細やかな図書館サービスが叶うことを強く強く要望します。	
171	市民の知る権利を大切にすれば、市直営で市が責任を持って図書館を運営してほしい。	
172	資料の選択・登録・レファレンス等には特に職員の専門性が問われる業務となる。次世代を視野に入れ、長期的視野に立って図書館を運営するためには、司書が数十年に渡り継続して雇用され、司書としての身分	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	<p>が保証される必要がある。司書の資質を担保するため司書の正規雇用と直営の堅持を希望する。これは郷土資料についてのサービスからも同様で、それぞれの郷土資料を理解し、研究者や郷土史家とのネットワークを構築し、それを利用者に還元するためには、司書として職に就いたその年数をかけて郷土資料に向き合わなければならない。司書の専門性を育てるためには長期雇用の保証が必要であり、この点からも市が責任をもって正規の司書を採用することを望む。</p>	
173	<p>今のサービスを維持し、プライバシーを守るためにも、直営にしてほしい。</p>	
174	<p>絶対に市として運営し市民の生涯学習の場として高齢社会に、役割をはたしてほしいです。</p>	
175	<p>図書館の運営については市民サービスの継続的な発展に市が責任を持ってほしいので、直接運営してほしい。</p>	
176	<p>中央図書館としての機能・役割を果たすためには、図書館の運営については市民サービスの継続的な発展に市が責任を持ってほしいので、「民間企業」に運営をゆだねるのではなく、あくまでも現行のような市の「直接運営」を継続してほしい。</p>	
177	<p>図書館の運営については市民サービスの継続的な発展に市が責任を持ってほしいので、直接運営してほしい。</p>	
178	<p>民営化でなく行政が直接運営にあたる必要がある行政まかせではなく、市民も共に力を提供できるよう行政と市民との協働で創り上げる図書館を切に望む。</p> <p>民間が運営する際、経営状況悪化で運営から手を引くことも考えられ、市民サービスの低下も考えられる。</p>	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
179	図書館運営に民間活力の導入は反対です。	
180	DB採用することでしたが市民交流ゾーン整備における倉敷市立図書館機能について、通称「〇〇〇図書館」と呼ばれるような図書館になるのは大反対です。	
181	「民間活力の導入」の検討が心配。公共の利益と民間の利益は相反するものです。普通に考えて、現在の図書館機能がよりよい物になるという事は考えられません。	
182	<p>「民間活力の導入（民営化）」はやめてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本の保存管理が軽視され、本そのものの寿命が短くなる ・図書館に求めるサービスと、企業が提供するサービスに隔たりがある・購入先の偏り、癒着の不安を感じる ・本との出会いの可能性が減る ・委託先が〇〇〇であればなお不安 	
183	<p>運営が図書館運営会社に思考されるような見積もりはするべきでない。運営そのものは市が責任を持って運営すべきである。民間企業は営利目的の団体であり、図書館運営そのもので営利が生まれる管理は、市民のための運営にはなりえない。図書購入費の削減は市民の為にならず、人件費の削減はそこに働く司書さんの資質やモチベーションの維持向上には逆行となる。市民ボランティア団体は、これまで何十年もかけて素晴らしい図書館作りを目指して、協働してきているが、そこには働く司書さんの資質やモチベーションの効果が大きい。これを大切に考えるべきである。</p> <p>運営について、市当局が考えている民間活力の導入とは、具体的にどのような形を考えているか？</p> <p>どのような図書館運営管理の業務に（基本設計、詳細設計、施工管理、ゾーン整備・保守管理、建築物保守・清掃管理、建築物</p>	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	<p>保安全管理、カフェ運営管理、会議室運営管理、図書館業務（購入・廃棄・蔵書・貸出資料目録の整備・図書館資料レファレンス資料紹介学校や公民館の図書活動支援図書館協議会の運営・図書館運営の活発性評価（予算・決算・蔵書数・デジタル化貸出管理効率化）適用の可否を検討していこうとしているか？</p> <p>どのような業務に民間活力の導入をすると、どれだけのメリットやロスコストか？検討に要したコストを明確にして、その判断とアクション（どのような業務に民間活力の導入）取り進めにあたってはパブリックコメントを求めて欲しい。</p> <p>運営方法の検討には、市民参加という形を考慮されているのか？</p>	
184	<p>中央図書館を核とした総合施設ですが、きちんと中央図書館からの要望等を組み入れているのでしょうか。ただ、他県と同じようにしているだけのようによにみえます。また、図書館の運営を委託している図書館も視察等していると思います。メリット・デメリットありませんでしたか。魅力的でしたか。</p> <p>委託した場合、倉敷市立図書館の連携はどうなるのですか。</p> <p>直営だからこそ、きめ細かいサービスが受けられると思います。</p>	
185	<p>施設の管理運営方法については、市民の声が反映できるよう、市民も参加する検討委員会を作って検討していただきたい。</p>	
186	<p>あくまでも生涯学習の場である図書館は行政が責任をもって、職員（行政）を配置してほしいです。</p>	
187	<p>任意団体、ボランティア団体、市民団体と図書館運営を協働してほしい。</p>	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
188	<p>計画案について、今回の「うつわ物」が中心となる計画案の段階では仕方がないのかもしれないが、新規の施設の運営やサービスを提供するための専門的人材育成の方針や人員配置について詳細な記載がないように思います。人材育成や人員配置についてのビジョンが明らかにならなければ、市民が適切・快適なサービスを受けられるかどうか不安になります。組織図も見当たりません。今後、早急に詳らかにすべきだと考えます。</p>	
189	<p>図書館の運営に市民の意見や能力を活用してほしい。 図書館の整備、選定、室内整備、催しものの助手等、市民はお客様でなく協働者にしてほしい。</p>	
9 跡地利用に関すること（190～196）		
190	<p>倉敷労働会館は解体するとのことですが、町内に公民館がなく当会館を公民館代わりとして利用しており、公民館及び町内の子供たちが遊べる公園にして頂くよう熱望致します。</p>	<p>複合化する対象の各施設の跡地利用については、今後、検討します。</p>
191	<p>市民説明会に参加しました。が、跡地利用については白紙との担当者回答には驚きました。税金を使う事業です。補助金も税金です。あまりにも杜撰ではないですか？説明を聞いた限りでは、市民交流ゾーンの整備についての必要性は感じません。説明会に参加してはいない多くの市民が、図書館の跡地は駐車場になるのではないかと心配しています。以前に市議会で、図書館を動かして駐車場にするような提案があったからです。その事を知らない人たちも、噂として知っています。</p>	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
192	<p>まだ、充分使える建物ではないですか？建物は残してほしいです。子供、若者、親子、老人、みんなが利用できる施設としてぜひ残してください。建物のデザイン（外も中も）素敵です。解体はしないでください。</p>	<p>複合化する対象施設については、令和4年3月に策定しました倉敷市公共施設個別計画において、複合施設棟に移転完了後、解体撤去する方針としています。</p> <p>複合化する対象の各施設の跡地利用については、今後、検討します。</p>
193	<p>何故市民交流ゾーンを整備するのか、古い建物は何故使えないのか、それらは、今後どうするのか（更地、放置等）と言う視点での整理も早急にすべきだと思います。そのことが、現在の建物が移動せざるを得ない明快な理由になると思うので、基本計画案の冒頭に、しっかりと書くべきだと思います。（そもそも論に答えるため）</p>	
194	<p>中央図書館が移転した場合、中心市街地から遠くなるため、中心市街地に、図書予約本の受取、図書の返却ができる場所を設置していただきたい。例えば、倉敷公民館、あるいは倉敷駅前出張所、アチテラス交流スペースまたは現図書館跡地にできる施設内などが考えられます。中心市街地内に居住する高齢者、子供などが、住居の近くで、予約本の受取、返却が出来れば、大いに喜ばれると思います。</p> <p>ご検討の上、ぜひ実現してください。</p>	<p>現時点では、中央図書館の移転後になんらかの形で図書館を残すことは考えておりません。</p> <p>なお、倉敷公民館では、予約本の受領や図書の返却などを行っています。</p>
195	<p>いつも図書館を利用させていただいていますこと、お礼申し上げます。読書は私の生活にとって一番の楽しみ、生きがいと言ってもいいものです。私は昨年から車の運転をやめましたので、図書館、美術館と合わせて、ゆっくり歩いてまわることを楽しみにしています。そして、友達、知人が来た時は、必ず美観地区と合わせて、図書館、美術館、自然史博物館、休けい所を案内しています。</p> <p>その文化の中心がポッカリ駐車場になり、穴があいてしまうのはさみしい、いえ、恥しい思いです。ぜひとも何らかの形で図書</p>	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	館を合わせての文化の中心を残していただけないでしょうか。	
196	<p>現在の中央図書館をよく利用しており移転をとっても残念に思っています。</p> <p>現在の場所は駅から近く車を持たない方も多く利用していました。</p> <p>駅周辺に住まれているのは県外から引っ越して来られた方も多く車を持たない方の割合もとても多いです。</p> <p>移転先は車を持っているのが前提の場所です。</p> <p>利用者が少ないということで利用者を増やそうという計画もあるようですが現在の利用者のことももっと大事にしていきたいです。</p> <p>現在徒歩で来られていた方達のケアはどのように考えておられますか。</p> <p>そんな方達のための分館の形でもいいので今の場所に残していただきたいです。</p>	
10 事業の周知・広報に関すること（197～214）		
197	市民のための複合施設であるため、市民参加の協議の場を数多く計画すると共に、十分な告知を行ってください。	本計画の市民説明会の周知については、広報紙やホームページに加えて、募集ちらしを各複合化対象施設に配布するとともに、
198	<p>当初の計画から建設予定地が変更になったことで、市民交流ゾーンに歴史民俗資料館が含まれたことはとても喜ばしいと思います。存在を知らない市民も多いと思いますので、広く知られることとなり、有効活用されることを期待します。</p> <p>コンセプトも、現場の司書の意見を反映されたとのことで、具体的にイメージしやすいものとなったように思います。ただ、複合施設棟に整備する機能・性能が盛りだくさんであると感じます。すべてを網羅できるように、今後、より細かに具体的に計画していかれると思うのですが、是非その過程についての説明会を行っていただきたい</p>	<p>報道機関への新聞記事への掲載依頼も行いました。また、11月11日、16日の2回開催した市民説明会に加えて、各複合化対象施設利用者向けの説明会も別途、開催しました。本事業について広く市民の皆様へ知っていただくことは、重要なことと考えており、今後も広報ちらしきやホームページ等を通じて、市民の皆様にお知らせしていきたいと考えています。</p>

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	<p>です。11月の説明会の告知は、対象施設にチラシを配布するとともに、市報に掲載されたということでした。私も市報を見て参加申し込みを行いました。かなり意識して見ていかないと、たくさんの情報に埋もれてなかなか見つけることはできません。一部対象施設利用者にはチラシを手渡されたようですが、申し込み期限を過ぎていたようです。対象施設利用者には、きちんとチラシを手渡せるような手立てを行って、より多くの市民が参加して意見交換ができるような工夫をお願いします。</p>	
199	<p>説明会(11/11)に参加しましたが、1、2回とも参加人数が定員より少なかった。募集を積極的にされたでしょうか？</p>	
200	<p>この案件についての「市民への告知広報PR行動」が、余りにも不足していて、進捗状況(最近情報)が、5つの複合予定施設の利用者の皆さんにも伝わって居ないのではないのでしょうか？今年度内の策定前にせめて、その5施設での説明会も年内に実施してあげてください。</p>	
201	<p>現在の利用者を中心に移転に伴う新しい施設規模等について事前に十分協議しておくべきだと思います。</p>	
202	<p>整備の過程についての説明会を行っていただきたい。</p>	
203	<p>デザインビルド方式の採用や、今後、実施方針を作成するとあるが、図書館サービスの具体的な中身が計画の中にはイメージとしてしか描かれていない。倉敷市の新たな複合施設で図書館機能を核に市民活動センター機能や憩の家機能、国際交流情報コーナー機能などを提供するとしているが、これらを実現するには、行政と市民が協働して、こうしたサービスが提供できるよう、サービス目標なども含め、協議したり、途</p>	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	<p>中経過を市民に知らせたりするプロセスが不可欠だと思いがそうした視点が不足している。今後の実施方針にぜひともそうした機会や場を設けてほしい。</p>	
204	<p>複合施設の機能イメージにあります「複合施設は図書館機能を中心として、各施設の機能及びその他の機能が、単に「複合」するのではなく、有機的につながって、施設全体として融合することで、様々な目的を持ったあらゆる世代が交流できる機能を有したものとしします。」という複合施設のイメージに、深く共感いたします。特にコロナ禍を経て昨今進んでいる分断する世の中を、コンセプトの言葉を借りれば「多彩な知恵や情報が集まる倉敷の蔵」である図書館が中心となり、交流を促すというのは大変事宜にかなった誇り高き理念のように思います。</p> <p>その理念の実現に向けて、提案をさせていただきます。</p> <p>新施設を「倉敷の図書館再誕生」と位置付けて、図書館の役割、機能、使い方について市民全体にあらゆる手段を講じて周知されることを提言いたします。</p>	
205	<p>市民にとって価値のある複合施設ですので、もっと老若男女の目に留まるように、今以上にご配慮頂き、度々発信して頂きたい。</p>	
206	<p>再編計画が市民に知らされずにすすめられてきた事は不満である。図書館移転に反対。文化の中心であり、交通の便もいい、今の場所にあることに意味がある。移転後は蔵書、面積ともに少なくなるのは問題。設計計画段階から市民の意見をていねいに聴き、取り入れながらすすめるべき。図書館の役割り、サービスを低下させたくない。全ての住民のニーズに合わせた設備・機能を維持し、その時の課題、情勢に合わ</p>	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	<p>せた講座、話し合い、発表の場を設けてほしい。</p>	
207	<p>中央図書館の複合施設化計画に反対します。</p> <p>市民に広い周知や説明が不十分なまま、計画が進んでいること、現中央図書館の敷地がどう利用されるのかも決まっていない状況で移設計画だけが進んでいること、莫大なお金をかけて、整備するだけのメリットが理解できないことが理由です。</p> <p>現中央図書館は駅からの距離も近く、徒歩や自転車での利用もしやすいですが、移転先では、アクセスも不便になりますし、不透明なことばかりで市民の生活よりも、計画ありきで、誰も求めている計画が市民の税金を使ってなされるのは、とても納得できません。</p> <p>再検討を強く希望します。</p>	
208	<p>複合施設棟に整備する機能・性能を見る限り、市民が施設を訪れて利用することが前提の項目がほとんどと考えます。しかし、コンセプトにあるように“行ってみたくなる複合施設”を目指すためには、市民の中に出かけて行って施設のアピールをしていくことが必要と考えます。どんなに素晴らしい施設で、どんなに素晴らしい企画をしていても、広く市民に知ってもらう機会がなければ足を運んでもらうこともないでしょう。待っているだけでは、人は集まりません。複合施設であることを最大限に利用した出張講座を企画して、ボランティアの活用や外部とのコーディネートを行う部署を作り、精力的に市民の中に出かけて行ってほしいです。施設から飛び出して行き、多彩な知恵や情報が集まっていることをアピールして、施設に行ってみたいと思ってもらえる仕組みづくりを希望します。</p>	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
209	<p>図書館利用者をはじめ、市民ボランティアや図書館とかかわりのある団体や組織、司書など様々な立場の人の具体的要望を丁寧に吸い上げてデザインに活かしてほしい。</p> <p>今後の図書館設計・施工・サービス運営方針について、情報を公開し、市民にアンケートや説明会など協議の場を設けるなど、市民と協働しながら進めてほしい。また、図書館利用者への直接アンケートなど声を聴く機会も設けてほしい。</p>	
210	<p>図書館利用者やボランティアグループへの説明会などは何故無いのですか？</p>	
211	<p>市民交流ゾーンの計画を進めるにあたっては、群馬県太田市の図書館を含む複合施設棟が進めているように、市民と共に設計プロセスを共有し、施設を育て、人を育てるといったやり方で進めて欲しい。</p>	<p>本計画の策定にあたっては、様々な他市の事例も参考に進めています。</p>
212	<p>図書館機能については、自動貸出機や自動返却機などが新しい機能として紹介されていますが、これはサービスを提供する側の都合で設置されるものだと思います。（スーパーマーケットのセルフレジと同じ）図書館が移転すると行きにくくなるとの声もありましたが、デジタル図書の貸し出しなどにより、わざわざ図書館に行かなくても図書が借りだせる時代になっています。</p> <p>（図書館で、想定外の面白い本に出合える喜びを否定するものではありません。）図書館についてはサービス内容等、市民交流ゾーン整備計画の中でも、もっと丁寧に管理・運営方法について市民の意見を反映できる場を、別途設けていただきたいと思います。</p>	<p>自動貸出機や自動返却機等の新しい機能については、施設の効率的な運営のほか、市民の利便性の向上に寄与するものと考えています。なお、複合施設の管理運営については基本計画の策定後に検討を進めます。</p>
213	<p>「倉敷の図書館再誕生」の考えのもと、図書館の機能を十分活かすために専門職である図書館司書の役割についても市民への周知を初歩から徹底的に行い、市民の側の理解を深める。同時に、新施設にボランティ</p>	<p>複合施設における図書館運営については、今後もボランティア等と協力しながら進めていきたいと考えています。</p>

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	ア担当窓口を作り、一緒に活動するボランティア情報を一元化し、ボランティアが入りやすく、継続しやすい環境を整える。さらに図書館とボランティアとの意思疎通を図り、より良い図書館にするために、図書館、ボランティア、ボランティア担当窓口による「定例会」を開催する。	
214	パブリックコメントに寄せられた意見を公表し、討論の場を設けてください。	本計画のパブリックコメントについては、御意見の集約を行った後、提出された御意見に対する市の考え方と合わせて公表します。なお、このパブリックコメントについて討論の場を設ける予定はありません。
11 その他（215～239）		
215	現図書館となりの自然史博物館はどうなるのでしょうか？図書館と博物館は連携で良く利用させてもらっています。離れてしまうのは大変残念です。	倉敷市立自然史博物館については令和4年3月に策定した倉敷市公共施設個別計画においてライフパーク倉敷敷地内に移転し、ライフパーク倉敷と一部複合化し、生涯学習の拠点施設として、機能強化を図ることとしています。
216	温水プール（屋内水泳センター）は旧倉敷の住民が利用しやすい場所に作ってほしい。	倉敷市屋内水泳センターについては、施設老朽化のため、令和7年度末で閉館し、水島緑地福田公園に新たに整備される屋内プールに集約される予定です。
217	図書館が世界的な観光施設になっている事例参考にしてください。 Mexico cityです。 Biblioteca Vasconcelos（ヴァスコンセロス図書館） 空中図書館と言われ、多くの人が施設見学に訪れています。 館内では、ミニLiveも開かれ、図書館＋α機能も充実しています。	本計画の策定にあたっては、様々な他市の事例も参考に進めています。
218	オープンスペースの提供 ・家族が集える木陰や芝生などの場と安全に区別したスケートボードや自転車練習空間の整備。 ・スケートボードや自転車などを自らも整備・調整、組み立てができる、	複合施設については、他市の事例も参考にしながら、多世代が集い憩えるような施設を目指して整備を進めます。

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	<p>屋根等のある場所・工房を整備する。 ここには、ボランティアなどで技術を持った高齢者などを配置する。 運営に使用する材料などは、隣の粗大ごみのうち自転車などの部品を再利用する。</p>	
219	<p>約1年前に転入してきた者です。 図書館自体は、設備等もかなり古いと感じましたが、読み聞かせやストーリーテリング等の市民活動が図書館を介して根付いているのが印象的でした。 美観地区に近い現在の立地は、文化的活動の象徴としても最適と感じていましたので、移転はとても残念ですが、今までどおり、あるいは今以上に、市民と深くかかわり合う設備の充実や運用に意を払っていただきたいと切望します。</p>	
220	<p>倉敷市中心部の、防災センターとしての機能を是非とも備えていただきたい。私達の会は、重度心身障がい児者（知的・医療ケアの必要な子ども・大人）がたくさんおられます。緊急時に少しでも早く近い所に避難させて頂きたいと思います。</p>	<p>防災センター機能については、行政ゾーンでの整備となります。指定避難所に関することなどについては、倉敷市地域防災計画の中で検討しています。</p>
221	<p>新たに「倉敷中央図書館」を核とした、市民の皆さんが「新たなタカラモノ」と思われる素晴らしい可能性を秘めた複合型市民図書館に、ぜひ多世代の皆さんが夢膨らむ想いを込められた、～ステキな愛称～を公募なさって下さい。</p>	<p>愛称の公募も含め、市民に愛される施設づくりについて検討を進めます。</p>
222	<p>浸水対策として、市民交流ゾーンの地下に雨水貯留槽を作って、雨水を一時滞留できるようにし、時間をかけて倉敷川に放流すると浸水も起こりにくいと思う。</p>	<p>倉敷市総合浸水対策の推進に関する条例に基づく総合浸水対策として、雨水流出抑制施設等の整備を行うこととしています。</p>
223	<p>資料相談・レファレンス機能や郷土資料コーナーは、現在もあるもので、設けるという表現は適切ではない。充実させる方向で具体的に示してほしい。</p>	<p>本計画19ページにおいて設けるとした箇所については「設置」ではなく「充実」と考えており、21ページ以降の表現においても「充実」と記載しています。</p>
224	<p>複合施設棟全体について、アクセスしやすいウェブサイトの構築が必要ではないか。これについては、今後、ウェブサイトを通じての図書館利用が増加してくると思う。</p>	<p>複合施設における図書館運営については、今後、検討します。</p>

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
	その点で、ウェブサイトが図書館活動の基本に位置付けられているかに見える「鳥取県立図書館」のサイトはぜひ参考にしたい。また、この図書館で展開されている諸サービスは、複合施設に入る諸施設との連携という点でも参考となると思う。	
225	計画は、もう元には戻らないのでしょうか？できれば今のままがいいです。	令和4年3月に策定した倉敷市公共施設個別計画において中央図書館は、市民活動センターなどと複合施設棟として整備し、複合施設棟に移転完了後、解体撤去することとしています。
226	ユースセンターの役割も担えるのでは 例) 子どもが企画、運営できる図書館イベントなど 子どもが安心して過ごせる場所になっていれば、大人が誘導しなくても、子どもはやってくれると思う。	本事業において「ユースセンター」を設ける計画はありませんが、一人でも、みんなでも居心地が良い空間を整備するとともに、心地良くて人が集まる憩いの場となるような施設を目指します。
227	倉敷市立中央図書館建て替えに対する意見を募集するにあたり、「パブリックコメント」といった英語を使わなければならないものでしょうか？日本語では表現できないものがあるのですか？	本計画の実施に関することではないので、市の考え方についてお示しできません。
228	今回の複合化を機に「市民活動センター」を現状維持のままでなく、より行政担当課と利活用団体相互の理解と交流が深まる場となられますよう、名称に「市民活動交流センター」の二文字を加えて頂けますよう、ご検討を宜しく御願います。	
229	倉敷地区ウエルカム観光ガイド連絡会(KWG)が、現在活動拠点としている倉敷ビューロー内詰所が、「事業スケジュール案」に必ず反映して頂けるよう様強く要望致します。	
230	移転計画詳細の「委員会(仮称)」が、設置・招集される場合、倉敷地区ウエルカム観光ガイド連絡会(KWG)も、そのメンバーに参加させて頂く事を、切に要望致します。	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
231	<p>司書の充実。</p> <p>かつて、リサイクル本として、倉敷市立図書館から私がもらった本は、いま岡山県図書館横断検索で調べてみると、県立図書館と岡山市立図書館に一冊ずつ蔵書がありますが、倉敷の図書館には見当たらずようです。</p> <p>いずれにしても、この名著は図書館にとどめられるべきであったと思います。廃棄に司書の関与があったとしたら見解を聞きたいものです。図書館運営の中核的存在は司書のはずですから。</p> <p>また、余談ですが、リサイクル本におけるそれを表示する赤色のハンコの見苦しさは耐え難く、美術品でもある書籍を汚すものです。一工夫をお願いいたします。</p>	
232	<p>倉敷市庁舎等再編基本計画における市民交流ゾーンの整備にあたって「おもちゃ美術館」の設立を提案します。</p> <p>【おもちゃ美術館とは】</p> <p>東京おもちゃ美術館（https://art-play.or.jp/ttm/）が、おもちゃと遊びの文化を全国に広める目的で行っている「姉妹おもちゃ美術館事業」によってつくられた関連施設。</p> <p>地域ならではの自然や文化と遊びが融合した交流型ミュージアムとして、全国各地に設立が広がっている。</p> <p>【おもちゃ美術館の設立により実現できること】</p> <p>①地域の特色や産業・文化などを地域内外にPRすることができる</p> <p>②市民ボランティアとして、多くの人に関わることができる</p> <p>③幅広い世代交流の場が生まれる</p> <p>④子どもたちの豊かな成長を叶える</p> <p>⑤県内外から多くの来場者が集まる</p> <p>⑥絵本を鍵とした図書館との関連付けが可能</p>	<p>御提案の「おもちゃ美術館」は、美術館を設置するための広さの確保や費用等の面などを考慮すると、現時点において、複合施設棟に整備することは困難と考えています。</p>

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
233	文化交流会館の1階にある防音設備のあるホールは是非とも備えてほしい。周囲に遠慮なく練習のできる施設を備えてほしい。	文化交流会館の1階にある防音設備のあるホールは、今回の複合化対象施設ではありません。
234	経験を積み重ねてきた司書資格を持つ図書館司書がレファレンスコーナーだけでなく貸出・返却カウンターに常時居てこそ図書館サービスは生かされます。現在働かれている経験ある司書さんが継続雇用されることを望みます。	職員の採用・配置については、本計画に関するのではないので、市の考え方についてお示しできません。
235	資料の収集・保存・活用については専門職の有資格者である図書館司書の知識・経験の蓄積が必要となるので資料を有効活用するため採用する職員はぜひとも正規職員でお願いします。	
236	この機会に図書館司書の雇用は「非正規」から「正規（職員）雇用」の方向に切り替え、司書の待遇改善と職能の向上を期していただきたい。	
237	司書をはじめとする職員の力が必要である。正規雇用とし、安心して専門性を育て発揮できるように継続雇用が望ましい。	
238	<p>正規雇用の職員を採用配置してほしい。どんな素晴らしい施設ができて、そこで働く職員の知識能力、意欲に欠ける場合は、図書館の機能は頓挫する。図書館利用の際、度々不親切な、あるいは知識の乏しい司書の対応に読書の意欲がそがれることがある。その逆の時もあるが.....</p> <p>子ども時代から図書館へいそいそと通う子どもは読書せずにはいられない大人に成長する。</p> <p>図書館の仕事にかかわる人の努力が施設を生かす。</p> <p>学習意欲に燃え良識ある市民の育成に図書館の役割は大きい。</p> <p>倉敷市は図書館に有能な可書が活躍していると皆が容認されればなんと誇らしいことか！！</p>	

No.	御意見の要旨	倉敷市の考え方
239	<p>中央図書館の基本的役割について、市民の意見を取り入れた方法をとっているが、そもそもの図書館機能はきちんと果たせるのか？マイノリティなどさまざまな市民が資料情報を活用できるとともに調査研究できることを保障する機能が欠かせない。中央図書館の機能を果たすためには蔵書冊数と図書館床面積の確保、図書館サービスを担う司書について専門性が集団として継承できる職員配置がされるべきだと思う。</p>	